

# 飛躍！印旛明誠高校

校訓：至誠

印西市草深 1420-9 0476-47-7001

## 6期生・進路実現・飛躍！

先日卒業した6期生（158名）の進路決定状況の報告。「あきらめずにチャレンジする」との姿勢で進路指導部へと進路先の報告が寄せられた。3月22日現在で、大学61名、短期大学11名、専門学校46名、公務員1名、就職8名、その他31名となっている。今年度は大学進学者数が微減し、専門学校が微増している。昨年度卒業生が国立大学の茨城大学へ、現役生では千葉県立保健医療大学、上智大学合格者を輩出した。特に東洋大学、日本大学の合格数が増加した。【大学】亜細亜大学、神田外語大学、国士舘大学、大妻女子大学、神田外語大学、杏林大学、

関西外語大学、獨協大学、聖徳大学、拓殖大学、千葉商科大学、千葉経済大学、千葉工業大学、中央学院大学、東海大学、帝京大学、東京経済大学、東京電機大学、東邦大学、東京情報大学、明海大学、文教大学、立正大学、流通経済大学、麗澤大学、了徳寺大学、和洋女子大学など。看護医療関係専門学校には、10数名が進学、公務員では、千葉県警となった。【短期大学】【専門学校】【公務員】【就職】等についての詳細は、誠に申し訳ありませんが、本校Webサイトをご覧ください。

茨城大、県立保健医療大、上智大、東邦大、駒澤大、東洋大、関西外大、日本大<sup>他</sup>さらなる飛躍へ

### 終業式

3月24日終業式があり、それに先立って、賞状伝達式が行われた。以下の生徒が表彰された。日本漢字能力検定2級合格 2A 池田 風香(西の原中)、2C高橋 凌雅(西の原中)、2C小島 亜梨沙(南山中)。その後、森本校長先生より、壇上に「鱈・鯛・鱒」の字を見せながら講話があった。『平成27年度も無事に終わろうとしている。これも皆さんの協力と皆さんを導いてくださった先生方のお陰、昨日の成績会議では、成績優秀者の名前が挙げられたが、頑張っている生徒が多く、今後に期待したい。また、先ほど紹介されたが、検定試験合格者の増加にも見られるように、本校は全ての面において年々よくなりつつあり、大変嬉しく思っている。ただし、これでよし、というわけではありません。本校はまだまだ発展途上にあるのは間違いなく、皆さんの更なる頑張りが期待されています。これから一人ひとりが持てる力を十二分に発揮して、頑張っていてもらいたい。そこでちょっとだけお願いがある。それは、将来のこと、進路のことについてもじっくりと考える時間、保護者と話し合う時間を持ってもらいたい。そのとき、参考にしてもらいたいのがこちら。3つの魚「鱈、鯛、鱒」です。この魚は、個人個人の進路に対する「心構え

や姿勢とかが決意」などが分かり、それぞれの未来がなんとなく見えてくる魚なんです。しかし、この春休みを利用してじっくり考えることにより、少なくとも「 になれたら」の「鱈」の人は「 になりたい」の「鯛」へ、「 になりたい」の「鯛」の人は「 になります」の「鱒」へランクアップしてもらいたい。これは将来や進路の話だけではありません。今まさに取り組んでいること、部活動もそうだし、趣味の世界でも良いし、全ての面において、今「鱈」なのか「鯛」なのか「鱒」の段階なのか検証してみると良いでしょう。『最終的には、この3つの魚を意識し、人生の多くを「鱒」に変えていくことが自己実現につながるようになるんだと私は思います。以前、二年生には一度話したことがあります。『自己実現』とは究極的には「好きなことをやって、それで飯が食えて、そして、やっていることが周りから高く評価されること」になったときではないかと考えている。やりたいこと、やれること、やるべきことを探し出してきてください。』



「なれたら」でもなく「なりたい」でもなく「なります」